



学生生活 Campus SEIJO

新入生歓迎特集号

No.218



CONTENTS

学長挨拶	2~3		
学部長からのメッセージ	4~7	体育部連合会	14~16
成城大学学友会へようこそ	8	スポーツしようよ!	
学友会組織図	9	黎明 (めーあ・りひと)	17
部員を募集して活動する学友会の団体	10	「真理探求」の勧め	
文化部連合	11~13	フレッシュマンガイダンス	18~20
バリエーション豊かな文連です!		Campus Seijo Information	21~24
		編集後記	24



新入生諸君 入学おめでとう

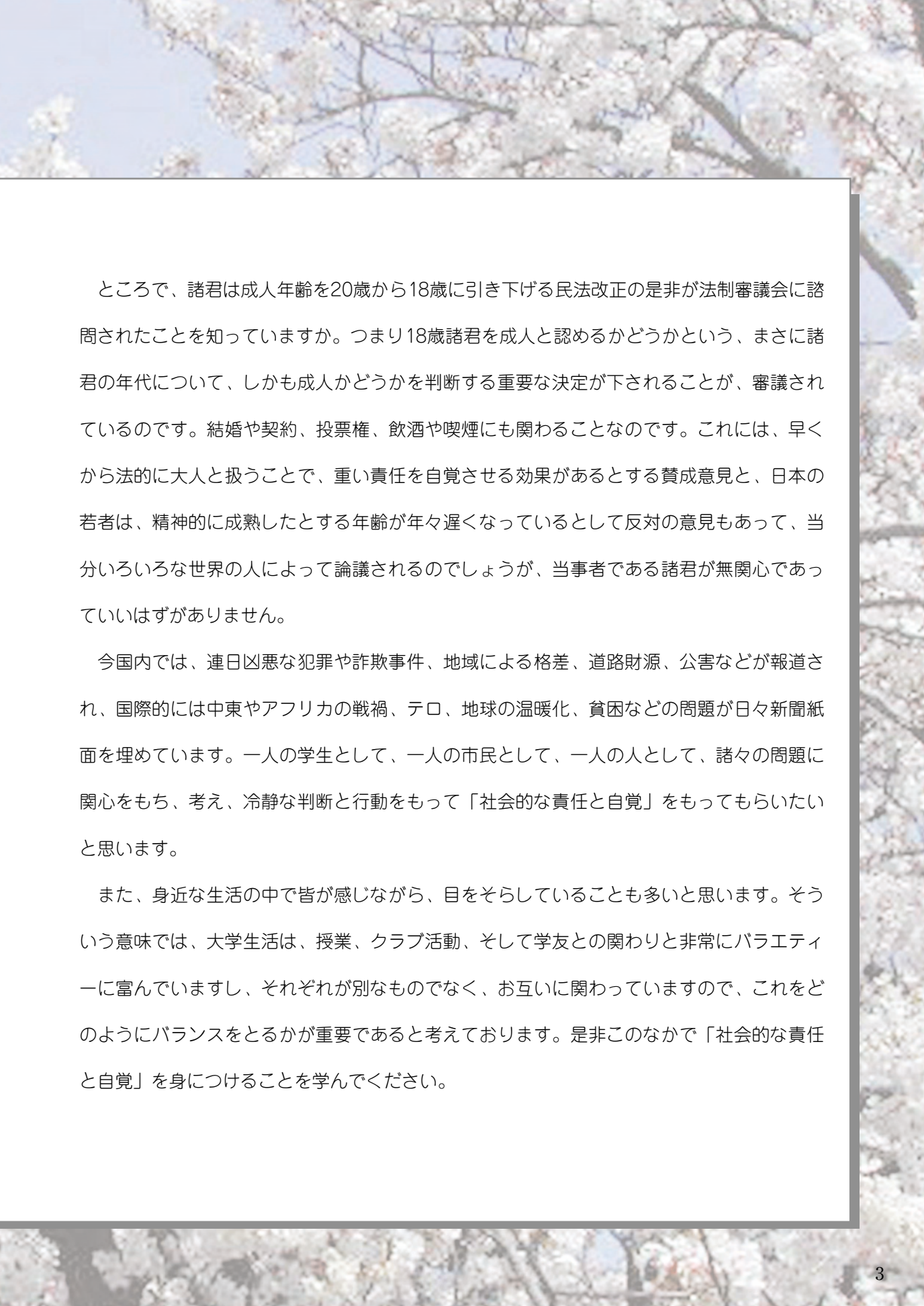
学長 清水 眞澄

新入生諸君、入学おめでとうございます。

成城大学の学生になった今、諸君はどんなことを考えていますか。たぶん多くの人は、どのような学生生活を送ろうか、送ることができるのか、と多少の不安と希望が混在した中にあるのではないのでしょうか。

私はまず、生徒と称されていた中学・高等学校時代とは異なり、学生と呼ばれる大学生には、それなりの「社会的な責任と自覚」が必要であると、申し上げておきたいと思います。つまり、大人の世界に入ったと周囲が認めたことに対する責任と、それに対する自覚をもつ、ということです。言い古された言葉のようですが、現代ほどこの言葉が求められている時代はないと思うからです。

いささか硬い話ですが、社会のなかで自分に責任を持ち、自覚することは、勿論年齢や身分に関係なく求められるものですが、大学は単に高等学校の延長ではないという意味で、あえてここで挙げました。「社会的な責任と自覚」について、私は、何か特別の知識や体験が必要という話をしていてのではありません。成城大学の学生は、これまでの伝統を踏まえて、品性が高く、センスがよく、心豊かな普通の人であってほしいと考えているのですが、その根底に社会における責任をもち、自覚をすることが、非常に重要な点であると思っています。そして、その人間性が社会の信頼を生み、国際的にもさまざまな社会の中でも活躍する場を生むと考えているからです。



ところで、諸君は成人年齢を20歳から18歳に引き下げる民法改正の是非が法制審議会に諮問されたことを知っていますか。つまり18歳諸君を成人と認めるかどうかという、まさに諸君の年代について、しかも成人かどうかを判断する重要な決定が下されることが、審議されているのです。結婚や契約、投票権、飲酒や喫煙にも関わることなのです。これには、早くから法的に大人と扱うことで、重い責任を自覚させる効果があるとする賛成意見と、日本の若者は、精神的に成熟したとする年齢が年々遅くなっているとして反対の意見もあって、当分いろいろな世界の人によって論議されるのですが、当事者である諸君が無関心であってはいけません。

今国内では、連日凶悪な犯罪や詐欺事件、地域による格差、道路財源、公害などが報道され、国際的には中東やアフリカの戦禍、テロ、地球の温暖化、貧困などの問題が日々新聞紙面を埋めています。一人の学生として、一人の市民として、一人の人として、諸々の問題に関心を持ち、考え、冷静な判断と行動をもって「社会的な責任と自覚」をもってもらいたいと思います。

また、身近な生活の中で皆が感じながら、目をそらしていることも多いと思います。そういう意味では、大学生活は、授業、クラブ活動、そして学友との関わりと非常にバラエティーに富んでいますし、それぞれが別なものでなく、お互いに関わっていますので、これをどのようにバランスをとるかが重要であると考えております。是非このなかで「社会的な責任と自覚」を身につけることを学んでください。

学部長からのメッセージ



チャンスを活かして

経済学部長 明石 茂生

経済学部新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは経済学部で4年間過ごすこととなりますが、この4年間は卒業後どのような社会人となって活躍していくのかを見定めるための準備期間となります。社会人になると、人生の節目ごとに決断しなければならないときがやってきます。その際、成城大学経済学部を身置いたという経験が何らかの形で生きてくるだろうと信じております。

新入生の皆さんはおそらく、経済とは何かという素朴な疑問を抱きながら学部に入ってきていることでしょう。経済活動といえば、もの一般の生産、流通、消費に関わり、その範囲は実に広く、また身近でもあります。たとえば、近くのコンビニやさまざまなショップを徘徊して、または雑誌、テレビ、インターネットを通じて、流行の商品の動きなどを把握することができます。しかしながら、一度その背後にあるさまざまな取引を想像し、株価や商品価格、貿易や景気といった言葉を耳にしたとき、自分たちが身近に接している経済活動が、全体から比べればごく一部でしかなく、経済の実体のほとんどが見えないところにあるのだということがわかるかと思えます。その具体像に迫るには、理論というソフトウェアに、具体的な情報(データ)を注入して想像するしかないのです。経済学部生になるということは、このように情報を使い想像力をもってものごとを理解し対処しえる人間になることだ、ということが段々わかってくるはずです。

皆さんが大学を出て、社会人として活躍される今世紀前半、日本経済は劇的な変化をきたすといわれています。ひとつは、人口減少経済です。社会を担う生産年齢人口が減少する一方で、高齢化社会が着実に進んでいきます。経済は人口減少に引きずられるように全体として縮小の方向に向かうことになり、新規に立ち上げる事業よりも廃棄ないし更新する事業のほうが多くなっていきます。2番目は温暖化現象と環境保護です。温暖化は世界全体で取り扱う問題であり、CO₂削減は世界の潮流となり、積極的に対処せざるを得なくなるでしょう。3番目にはグローバル経済化があげられます。世界は市場を通じて緊密に連結し、世界のどこかで起こった事件は、波及して何らかの形で日本まで至るのだということを、当然のように理解せざるを得ないでしょう。世界の出来事に関心をもつことが不可避となってきます。

皆さんが活躍する時代は、少なくともこの3つの事象が複合的に現れる時代となるはずです。その時代は、過去に培われた発想法から飛び出て、限られた資源を再利用という観点から大胆に使いなおすことが求められる時代です。生活様式を変え、世界からうらやましがられるような環境を築いて、独自性をささなければならぬのです。そのためには、さまざまな分野にアンテナを張って、何が最善か見つけ出し、必要なところには集中して資源を投入するという、メリハリの利いた意思決定と行動がもたらされます。これからは、環境負荷、再利用、生活様式をキーワードにして大きなチャンスが生まれ、これを活かして適格な判断を行える人材が必要になるでしょう。経済学部という学びの場は、このような能力を培うのに格好の場所となるはずです。恐れず、臆せず、悲観せず未来を見つめて、経済学部で4年間過ごされることを願っています。

文学の意義

—文芸学部新入学の諸君へ—

文芸学部長 上野 英二



ここで言う文学とは、詩や小説などの、いわゆる文学ではない。文字通り「文の学」、すなわち学問の名としての文学である。世にある大学の文学部は、この意味でその名を冠している。「文」すなわち「あや」。人が創り出す様々の模様を「文」と言う。言語、文化、文学（いわゆる）、芸術、社会、歴史…、そして人生それ自体。天文、地文に対する人文、それを学ぶのが学問としての文学なのである。成城の文芸学部で教授される学問は、大むねこの文学の範疇に収まるものと言ってよい。

しかしこの文学、世の中ではものの役に立たないと言って、些か旗色が悪い。医学や工学のように、即座に社会に実利をもたらす、いわゆる実学に対して、虚学としてないがしろにされることも無いわけではない。

しかし、決してそういうものではない。卑近な例で言えば、「丸い卵も切り様で四角、ものも言い様で角が立つ」と言う、「ものの言い様」がつまり「文」であり、とするならば、それについて学ぶ文学は、「角が立」たない人生を送れるという実益をもたらすということになる。小は日常のコミュニケーションから、中は広報や営業、大は国際政治に至るまで、「角が立」たないということになるならば、これは大いに役に立つ、と言うべきであろう。これらの基礎となっているのが、文学なのである。

勿論、文学の意義は、こうしたコミュニケーションのレベルに留まるものではない。コップに半分の水を、もう半分しか無いと言うか、まだ半分もあると言うか、はたまた何と言うべきか。この「ものの言い様」はすでに哲学の認識論、存在論の問題である。文学は、世界をどのように理解すべきか、あるいは世界はどのように創造されるか、……という深遠な世界に我々を導いてくれる。そもそも「もの」とは何なのか、「言う」とは何なのか、誰が「言う」のか、何故に「言う」のか…。結局のところ、文学は、「人」とは何か、「生きる」とは何か、すなわち人生を学ぶことに繋がって行くのである。これがものの役に立たない、ということがあるであろうか。

もとより文学を学ぶこと自体は、楽しいことでもある。文学を学ぶ過程で、君達はこの上もなく豊かで美しい世界を目のあたりすることとなるであろう。そしてそのたびに新しい自分と出会うこととなるであろう。

これほど幸せなことは無いだろう。大いに学ばずんばあらず。

そのスタートラインに立った君達を祝福せずにはいられない。

心から言う。入学、おめでとう！！

学部長からのメッセージ



大学、そして『学生』

法学部長 今野 裕之

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

みなさんは今日から晴れて成城大学法学部の一員となり、『学生』となった訳です。みなさんの多くは、小学校、中学校、高等学校を経て、大学に入学されたことと思います。こうしたことから、みなさんは、大学とは小学校から高等学校まで学んだことよりも難しいものを学ぶところだと漠然と考えているのではないのでしょうか。大学のことを最高学府（＝教育機関として最高のもの）といったりすることにもそれは表れています。

しかし、大学は、じつは、小学校や中学校よりもずっと前から存在していました。現在の大学の原型とされるものは、イタリアのボローニャ大学とサレルノ大学、フランスのパリ大学です。ボローニャ大学とサレルノ大学は11世紀、パリ大学は12世紀に誕生しました。これらの大学は、教師と学生が自ら作り出した自治組織でした。つまり、大学は、学問という共通の目的をもつ人々が自分たちの立場や利益を守るために集まって生まれた組織だったのです。大学の「自由」や「自治」の思想はここから生まれました。大学とは、純粋に学問をするための場所なのです。

こうした大学の歴史を知れば、それが小学校から高等学校までの教育機関と直接の関係をもつものではなく、むしろ別の原理で動いていることが理解されるでしょう。わが国の学校教育法でも、小学校、中学校および高等学校がそれぞれ初等、中等および高等の普通教育を施すものとされているのに対し、大学は、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し知的、道徳的および応用的能力を展開させることを目的とするものとされています。

純粋に学問をするための場所である大学で学ぶものは、学校教育法上も、『学生』とされ、もはや生徒ではありません。生徒とは、学校において習い教わる存在にすぎません。これに対し、学生とは、大学という場所を利用し自ら学ぶ者をいいます。大学とは、自ら学ぶ者の集う場所なのです。高校までのように正解を学ぶのではなく、むしろこれまで正解とされてきたものを批判し、再考する知識、情報、能力（＝知性）を身につける場所なのです。こうした知性を醸成する出会いの場、それが大学なのです。講義で、ゼミナールで、キャンパスで、学問を通じた新しい出会いがみなさんを待っています。

イノベーションに今

社会イノベーション学部長 村本 孜



社会イノベーション学部の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。社会イノベーション学部は2005年4月にスタートした新しい学部です。皆さんは4期生で、最終学年となる1期生、専門課程が本格的に始まる2期生、昨年入学の3期生の皆さんとともに、新学部の文化あるいは流れを作る役割を担っておられます。成城大学は50年余を超える歴史を持っていますが、皆さんの息吹が必ずや大学の新しい風になるものと期待されています。

一昨年来、政府はイノベーション担当大臣を置き、「イノベーション25戦略会議」を作って、人口減少社会をイノベーションによって克服しようというメッセージを掲げています。本学部はいわば時代を先取りしてきたわけですが、この風を大いに活用したいと思います。

既に、ホームページや学部案内で見られると思いますが、社会イノベーション学部は、日本で初めての学部です。最近は、ビジネススクールやMOT（技術経営）の大学院が出来て、イノベーションを研究科名に付けた大学院が出来てきましたが、学部ではまだありません。

日本が、世界のフロントランナーに躍り出て20年余。それまでのキャッチアップ型の経済システムは、大成功したといえます。日本型経営という終身雇用、年功賃金、企業内組合という仕組みも成功を支えました。しかし、この日本型経営が機能不全になって久しいことに明らかのように、キャッチアップ型経済システムの部品は、フロントランナー型経済システムには合わなくなっているのです。

そこで、日本を支えた種々の構造やその文化的側面、そしてその担い手である個人個人の物の見方・考え方をイノベートしていくことが求められているのです。この新しい取組みを学問の対象として捉えるのが社会イノベーション学部のコンセプトですが、学部教育そのものもイノベートしようというのが、新学部の狙いです。無論、大学ですから一定のルールはありますが、最低3つの言語をマスターして欲しいという願いがあります。1つは、国際共通語としての使える英語、2つめに社会的ツールである情報技術（IT）、3つめに日本語（読み書きに加えて情報発信のプレゼンテーション能力としての日本語）です。その3つ言語の上に専門知識をがっちり構築して欲しいのです。

皆さんは、これまでどちらかといえば受け身の学習であったと思います。これからは、自分で積極的に取り組めば、身に着けることができる学習となります。それを可能にするカリキュラムを用意しました。是非、積極的に関わって欲しいと思います。

社会をイノベートするにはまず自分をイノベートすることが必要になります。これまでの発想を変えて下さい。そして、一歩踏み出して下さい。先生の研究室を訪ねて下さい。オフィスアワーを活用すれば、アポなしで先生と話ができます。

新しい成城大学の文化を一緒に創っていきましょう。

成城大学 学友会 へようこそ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

さて、「成城大学学友会へようこそ」と、突然言われても、「学友会って何？」という感じですね。まず、「学友会」を構成する「学友会員」とは誰か？というと、成城大学に在籍しているすべての学生が、学友会員となるんですよ。（大学院生は除きます）ですから、みなさんが成城大学に入学したその瞬間から、学友会員になっているというわけです。



それでは、学友会とは何かということを一言でいうと、「学生の学生による学生のための組織」ということになります。右のページにあるのが、現在の学友会の組織図です。学友会費は、学費と一緒に毎年徴収されていて、その中から、各部活・団体の活動費や、オリエンテーション、その他学生主催の行事などにお金が使われているのです。

部活するのもよし、行事に参加するのもよし、とにかく、大学生活を、楽しみましょう♪

学友会の組織を
簡単に説明すると
こんな感じだね。

☆**全学総会**☆ 成城大学の学生にかかわる様々なことをまとめて報告したり、決議する〈最高議決機関〉のことです。中学とか高校でやった生徒総会に近いと思います。毎年6月に五十周年記念講堂で開催し、各部活の決算報告・予算報告、学友会諸問題についての決議が主な内容。全学生の4分の1以上の出席か委任状の提出がないと成立しません。

☆**総務会**☆ 学友会各機関の統轄、全学総会の開催、学友会費の資産管理の責務を負って中心となって活動しているのが総務会です。総務会は、経済学部部会・文芸学部部会・法学部部会・社会イノベーション学部部会・文化部連合・体育部連合会の各代表（総務または委員長）・各副代表（副総務または副委員長）から構成されており、毎週（長期休暇中も月に2回）開かれています。日常で生じる成城大学・学生の問題を話し合いで解決に努めています。

☆**会計監査委員会**☆ 学友会の資金がきちんと運営されているかチェックする委員会。決算時期には大変お世話になります。

☆**会計委員会**☆ 実際に学友会のお金を管理している委員会。各団体との予算折衝や決算の事務を担当しています。

☆**執行部**☆ 各学部に所属する学生の自主的な研究活動の推進及び大学生活の向上のために各種活動・行事を行っています。冊子を作ったり、講演会を開いたり、オリエンテーションを運営しているのも執行部です。その学部の学生であれば、誰でも入れる、部員を募集して活動する団体です。

学友会組織図

全学総会
(学友会最高の議決機関)

学友会会員:全学生
(大学院生は除く)

会計監査委員会

会計委員会

総務会

執行部
 経済学部部局
 文芸学部部局
 法学部部局
 社会イノベーション学部部局

所属研究団体…9

体育部連合会

所属団体…40

文化部連合

所属団体…30

特別機関
 厚生部
 放送部
 応援団
 新聞会

特別委員会
 卒業記念パーティー実行委員会
 新入生課外活動参加促進委員会
 卒業アルバム委員会
 大学祭実行委員会

専門局
 事務局
 広報局
 印刷局
 照明局

平成20年度総務会メンバー	
総務会議長兼社会イノベーション学部部会 総務	大和田聖実
総務会副議長兼文芸学部部会 総務	洪 伶奈
経済学部部会 総務	堀井 摩実
法学部部会 総務	町田 梓
社会イノベーション学部部会 副総務	高木 涉
文芸学部部会 副総務	小林 龍太
経済学部部会 副総務	塚越 淳
法学部部会 副総務	本田有香里
体育部連合会 委員長	益村桂太郎
体育部連合会 副委員長	石津 未貴
文化部連合 総務	小笠原 潤
文化部連合 副総務	芳賀沼 紫

体育部連合会は
14~16P

文化部連合は
11~13P

次のページにつづく

部員を募集して活動する学友会の団体

執行部

経済学部部局
文芸学部部局
法学部部局
社会イノベーション学部部局

学友会執行部主催オリエンテーション日程

《場所・2号館002教室》

経済学部…… 4月 7日 (月) 15:00～

文芸学部…… 4月10日 (木) 15:30～

法学部…… 4月 9日 (水) 15:30～

社会イノベーション学部
…… 4月 8日 (火) 15:30～

★学生による学生のためのイベント★

連合組織

文化部連合所属団体 ……11頁
冊子「C-ZONE」発行
体育部連合会所属団体…20頁
冊子「GET」発行

文体連オリエンテーション日程

日時…4月14日(月)16:30～ ※ 5時限目休講

場所…五十周年記念講堂

★学内の部活・専門局・特別機関を
一挙に紹介するイベント★

特別委員会

大学祭実行委員会

11月に開催される大学祭
の企画・運営を行う。

※年間を通じて活動しています。

卒業アルバム委員会

成城大学卒業アルバムの制作・運営を行う。

卒業記念パーティ実行委員会

成城大学卒業記念パーティーの企画・運営を行う。



研究団体

会計学研究会
民俗学研究会
音楽研究会
ミステリークラブ
歴史研究会
文学研究会
マスコミ研究会
司法試験勉強会
政治経済研究会

特別機関

厚生部 アルバイト及び下宿の斡旋
等の、学内における厚生事業を行う。

放送部 学内行事などでの各種の放
送活動全般と放送研究活動を行う。

新聞会 成城大学新聞の発行を行う。

応援団 各種の体育・文化両方面の応
援活動を行う。

*リーダー部

*チアリーダー部「BRUINS」



専門局

照明局(SULT)

学内行事などでの照明事業全
般を行う。

文化部連合

・バリエーション豊かな文連です。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！！

新生活に胸をワクワクさせていることと思います♪大学生活の中で、講義のみならず部活動にも興味を抱いている方も多いのではないのでしょうか？色々な部活動・サークルを見学し、自分にとって一番、興味をもてる活動や仲間を見つけてみてください。その中に文化部連合に所属する30団体も候補に入れて頂けたら…と思っています。

文化部に興味のある方は、お気軽に1号館半地下
文化部連合本部へお越し下さい！

アメリカ民謡研究会

E.S.S.

映画研究部

映像シナリオ研究会

演劇部

合唱団

華道部

ギター部

サイクリングクラブ

茶道部

写真部

将棋同好会

商業英語研究部

書道愛好会

Student Bible



文芸部

ボランティア部

漫画研究会

落語研究会

旅行部

レストロアルモニコ管弦楽団

狂言研究会

軽音楽部

広告研究会

古美術鑑賞会

生物部

ダンス部

釣部

天文研究会

美術部



☆文化部連合とは☆

成城大学学友会員で
構成される団体であって、

文化的活動の促進のために組織された団体の集まりです。

本学では、文化系部活動と体育会系部活動と独立し、
別々の執行機関を持っています。

その**文化系部活動からなる連合組織が文化部連合**であり、
文化部連合本部を執行機関とし、各団体とも課外活動の一翼を担っています。

本学には、公認課外活動団体を部活動とし、
非公認課外活動団体をサークルと位置づけています。
部活動とサークルの違いは、「部室の有無・部費の有無（学友会配当）」の点で異なります。
やはり、部室があるのとないのでは安定性が違いますし、
部費が全額個人負担であるのとでは、大きな違いです。
決して、サークルを否定する訳ではありませんが、
現在30ある文化部をご覧になって頂ければ、幸いです。

**文化部連合に所属する団体は、4月に体育部連合と合同で「文体連
オリエンテーション」、6月に「六月祭」、11月には「大学祭」など
年間を通して様々なイベントに参加しています。**

☆文化部連合本部とは☆

私たち文化部連合本部は、文化部の皆さんが活動しやすいよう
にお手伝いをしています。会計・企画・広報・事務の4つの局に
分かれ、お昼と放課後、本部にて仕事をしています。

主な仕事は、教室・備品・掲示板の使用届などの手続き、予算
について、年3回の冊子「C-ZONE」の発行などですが、各団体か
らの要望・相談も受け付けています。また、1年の中でも大きなイ
ベントとして、リーダーズ・サミットがあります。

各部の部長・副部長・会計の方々が集まり、部の運営に必要な
ことを学び、更に他の部の人たちとのディスカッションをする場
です。連合としての更なる発展のため事前オリエンテーションも
行いました。各団体同士、また団体と本部との相互理解のため
にも、とても重要な場です。

皆さんが楽しく活動できるよう、精一杯、努力していきたいと
思います。

○詳しくは、文体連オリエンテーション、C-ZONEをご覧ください○

☆会計局☆ 会計局では、各団体の予算の決定・交付・会計報告書の受取りなどを行っています。団体の活動に関わる重要な金銭を取扱う仕事に取り組んでいます。

新入生のみなさんが充実した大学生活を送られることを望んでおります。

☆企画局☆ 企画局では主に、4月に文体連オリエンテーション、11月に文連総会の企画・運営を行っております。今年度の文体連オリエンテーションは、4月14日（月）五十周年記念講堂にて開催します。ここでは、文化部連合・体育部連合会に所属する各団体のそれぞれの活動を一度に知ることができる良い機会ですので、友達とお誘い合わせの上、ご来場下さい♪

どの部活に入ろうか迷っていたら是非文連に相談しに来て下さい！！

☆広報局☆ 広報局では主に、文化部連合広報誌 C-ZONE の制作を行っています。C-ZONE は、新入生に各部活動を紹介する「新入生歓迎号」、大学祭時に配布する「大学祭号」、各部活動新三役の方々を対象として諸手続・前年度活動報告等を紹介する「リーダーズ・サミット号」の年3回の発行が基本です。いずれも広報局員で、内容・構成から制作しています。また、原稿については、各団体に制作して頂いております。

文化部の活動に興味を持って頂けたなら、C-ZONE 新入生歓迎号を覗いてみてください♪

☆事務局☆ 事務局は、各団体が会議を開く時等に必要な教室を貸し出したり、インカムやデジタルビデオカメラ等、備品の貸し出しの受付を行っているところです。業務を通して、全団体の活動をバックアップさせていただくこととなります。みなさんの活動をより快適なものにするためのお手伝いができたら幸いです。

大学は自分から動いていかなければ、楽しみは得られないところだと思います。恥ずかしがらずに、積極的に行動して下さい。そして、本当に自分のやりたいことを見つけ、それを楽しんで下さい。それができたなら、大学生活は有意義なものになるでしょう。新入生のみなさんは、わからないことも多く、不安だと思いますが、早くこの環境になれて、楽しい生活を送って下さい。
(文化部連合本部)

《体育部連合会》 スポーツしようよ!

スポーツするなら体連!
学生生活も残すところ4年、今しかできないことを、仲間と熱くやろう!



今年のテーマは 「Blue Hearts～勇往邁進～」

第53代成城体育部連合会本部役員全員集合!!

- 委員長 益村 桂太郎 (男子バレーボール部)
- 副委員長 石津 未貴 (アメリカンフットボール部)
- 副委員長 佐々木 悠 (合気道部)
- 委員長補佐 鈴木 翔大 (水泳部)
- 運営局局长 石井 翔子 (女子タッチフットボール部)
- 広報局局长 上柳 智子 (陸上競技部)
- 財務局局长 小林 達矢 (サッカー部)
- 事務渉外局局长 石井 潤 (弓道部)
- 四大戦推進局局长 竹澤 秀和 (男子ホッケー部)

体育会PR

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます(*^_^*)

みなさんはこれからの大学生活をどのように過ごしていくか、いろいろ悩んだり、期待に胸を膨らませたりしているところだと思います。

4年間の大学生活を悔いの残らない充実したものにするために、体育会の部活に入ることをお勧めします! 体育会と聞くと厳しい、世界が違うと思う人がいるかもしれませんが、でもそれは間違いです! 高校までスポーツをやっていた人でも大丈夫。大学ならではの部活もあり、体育会といってもいろいろで全部で35団体あるので、必ず自分に合った部活が見つかるはず。部活に入ることによって最後まで諦めないで挑戦しようとする心、集中力などを得ることができ、人間として成長することができます。それだけでなく、一緒に部活を頑張ることで強い絆が結ばれる先輩や後輩、そして同期という、普通の友達とは違った仲間が得られます。部活動をやっている人からは、「一生付き合っていける大切な仲間が出来た。」「部活は今の生活のすべて。部活なしの大学生活は考えられない。」などといった声をよく聞きます。私自身、最初は部活に入ること自体迷っていましたが、今となっては部活に入って本当によかったと思っています。

入学してからすぐには自分が何をしたいのか決めることはできないと思いますが、体育会に入ることを是非視野に入れてみてください。かけがえのない4年間を送ることができるはず!!

第53代成城大学体育部連合会委員長
益村桂太郎



アイスホッケー部・卓球部



サッカー部・男子バレーボール部
女子バレーボール部



ワンダーフォーゲル部・陸上部



硬式庭球部 (男子・女子)・弓道部



男子ラクロス部・馬術部
ラグビー部



バスケットボール部 (男子・女子)
バドミントン部



漕艇部・自動車部



水泳部・ライフセービング部

《新生に伝えたいこと》

4月14日(月)、五十周年記念講堂にて文体連オリエンテーションを開催致します!文体連オリエンテーションとは、体育部連合会と文化部連合会に所属している部活が、新生のためにそれぞれの団体の魅力をアピールするイベントのことです。大学4年間を左右する部活選びには欠かせないこの一大イベント。その重要さは、この日の5限が休講になるほど。

私は1年生の4月から女子タッチフットボール部という部活に入っています。高校まではなかったマイナーなスポーツですが、新たな競技にチャレンジし、今まで知らなかったその競技の楽しさを見出すことができ、入部して本当に良かったと思っています。また、同じ目標に向かって一緒に頑張れる仲間を得られたことも、そう感じている理由のひとつです。「興味あることを思い切りやってみよう」というのも、「自分の居場所を見つけたい」というのも、強い気持ちさえあれば動機はどんなものでも大丈夫!継続して続けることによって得られるものはきっと多いはずですよ。

大学生は最後の学生期間であるわけですが、今までよりも自由な時間が増え、行動の選択肢が広がる分、その期間を有意義に過ごせるかどうかは自分次第です。入りたい部活がある人は勿論、まだ迷っている人やどんなことをしたいのかわからない人も大歓迎ですので、是非お気軽にご来場ください!豪華景品が当たる抽選コーナーもご用意しています!

4月14日16:30より五十周年記念講堂にて、文体連所属団体一同、皆様のお越しを心よりお待ち申し上げております。

文体連オリエンテーション実行委員会代表 石井翔子

四大戦とは四大学運動競技大会の通称

旧制7年制高等学校当時より、同じような学風を持つ、学習院大学・成蹊大学・武蔵大学と本学の4大学の体育会が中心となり、スポーツを通じて各校の親善交流を促進することを目的として行っている大会です。競技は、**各校の体育会所属団体が競い合う正式種目**、学内予選を勝ち抜いた一般学生が競う一般種目そして教職員種目の3種類があります。

一般種目 硬式・軟式庭球(男・女・混)、卓球(男・女・混)、サッカー、軟式野球、ソフトボール(男・女)、バスケットボール(男・女)、バドミントン(男・女)、バレーボール(男・女)

教職員種目 硬式庭球、ソフトボール、バレーボール



空手部・剣道部



ホッケー部 (男子・女子)

体連リーダース・サミットに出席した部活の幹部に、自分の部のユニフォームを着てもらいました。(全ての部ではありません)



硬式野球部・ソフトボール部



合気道部・洋弓部・柔道部



ゴルフ部 (男子・女子)
女子サッカー部



女子タッチフットボール部・女子ラクロス部
アメリカンフットボール部



見学大歓迎！

自分にあった部活を見つけて下さい！
 グランドや体育館や道場…
 実際に見てくれば、部活の雰囲気が
 わかるはず。練習場所や時間は、体連
 の冊子「GET」に詳しく載っています。
 気軽に声をかけてください！
 もちろん僕たちも、声をかけます。
 こわがらないでくださいね！

第1グラウンド

硬式野球部
 サッカー部
 男子ホッケー部
 女子ホッケー部
 男子ラクロス部
 女子ラクロス部
 陸上競技部
 女子サッカー部

大学テニスコート

硬式庭球部
 (男子・女子)

弓道場

弓道部

大学体育館

卓球部
 バドミントン部
 男子バスケットボール部
 女子バスケットボール部
 男子バレーボール部
 女子バレーボール部

第2グラウンド

アメリカンフットボール部
 女子タッチフットボール部
 ラグビー部



伊勢原総合グラウンド

自動車部 (部室)
 馬術部

2号館屋上(射場)

洋弓部



道場

合気道部
 空手道部
 剣道部
 柔道部

トレーニングセンター

水泳部 (学園プール)
 スキー部 (他)
 漕艇部 (戸田ポート場)
 ライフセービング部 (片瀬江ノ島)

アイスホッケー部 → → → 神宮スケートリンク
 男子ゴルフ部 → → → 成城ゴルフ
 女子ゴルフ部 → → → 成城ゴルフ
 ヨット部 → → → 江ノ島・八景島・葉山
 ワンダーフォーゲル部 → → → 砧公園など





「真理探求」の勧め

めーあ・りひと

黎明



学生部長（文芸学部教授） 村瀬 銅（むらせ こう）

大学で、何をやりますか？

皆さんの胸のなかには様々な思いがあるでしょう。その思いは人によって違うでしょうし、一人の胸のうちも一色ではないかもしれません。色々であってよいのだと思います。でも、そんな色々をも含めて、大学でやるべきことは何か、ということをもし一言で要約するとすれば、それは「真理の探求」であると私は思います。

「真理の探求」とは、一つには「学問」のことです。「学問」は「真理の探求」です。「真理の探求」は西洋の古い言葉で言えば「ピロソピア（哲学、英語ではphilosophy）」に当たりますが、「ピロソピア」は「学問」の原点でもあれば総称でもあります。忘れられがちな当然事ですが、「学問」は、「利益の追求」や「趣味の愛好」や「社会への貢献」等々である以前に、また「技能の習得」や「情報の獲得」等々である以上に、まず何よりも「真理の探求」なのです。これは、やってみてください（と言うか、しないとダメです）。具体的には、何ら特別なことでも難しいことでもありません。授業に出席し、勉強すればよいのです。

けれども「真理の探求」はいわゆる「学問」には限られません。「真理」とは堅苦しい言い方ですが、これは「本当のこと」とも言い替えられます。「学問」には興味がなく苦手な人でも、生まれ、生きていて、生きていく、そのなかで必ず「本当のこと」を求めます。「嘘」や「間違い」の上に人生を築こうとする人、「偽り」や「贗物」の人生を求める人がいるでしょうか。誰もが深いところではつねに行なっている「人生の本当」や「本当の人生」を求めるこの営み、社会生活にあっては諸事情ゆえに妥協的なものになりがちなの営みを、あらゆる損得勘定抜きに純粋に行なってみること。たんなる「お勉強」以上に重要なことが、ここにはあります。

この営みは多様でありえます。この営みの切実さゆえに逆に既成の「学問」が嘘っぱちに感じられる、ということもあります。授業がインチキ臭くツマラナイものに思われ、サボって友人と遊ぶことの方が自分の人生にとっては間違いなく大切だと感じられる。埃の積んだ本の頁をめくっているよりも、外の空気を吸い、色々な人たちと様々な経験をされる方が、「人生の本当」によほど近づける気がする。そんなふうを感じるのは自然です（現役教員としては認めたくない部分もありますが、実は私も学生時代、授業は随分サボったものです）。

そういう感じ、とても大事です。むしろ、教員たちもそれなりに命賭けで「真理の探求」をしているわけですから、授業を軽くみてはいけません（第一それでは卒業できません）。ですが、妥協なく「真理」を探求するなら、世間の自称「真理探求」に一切疑念を感じない方が不思議でしょう。自分の感じを大切に、とどろろ色々やってみてください（と言ってももちろん犯罪はダメですよ！）。「真理の探求」として真摯なものであるかぎり様々な種類の「探求」が許容され擁護されるはずの場所と時間、それが大学であり、学生生活なのです。

さて、多様な「真理の探求」に共通の特徴の一つは「やってみなければわからない」ということです。やってみなければわからないし、やってみてわかる。以前には見えなかったことが、以後には見えるようになっていて、前と後とでは世界の眺めが、また自分自身もが変っている。そこには驚きを伴った発見があり、その発見には必ず何か個性的なところ、自分だけの何かがある……。それは例えば「恋愛」にも似ています（と言うか「恋愛」も一つの「真理の探求」なのですが）。そこでは計算抜きにひたすら求められるものと期待を裏切って思いがけなく与えられるものところそが肝心です。「恋愛」は外から他人事のように眺めれば退屈なものです、内側からそれに入り込んでやってみるなら、そこにはいつものように古今東西前代未聞のかけがえのない何か必ずあります。

「真理の探求」とはそんなふうなものです。とすればそれはほとんど「人生」そのものと同じもののようにも思われてきますが……。頑張ってください。成城大学は皆さんの試みを全力で応援しています。



フレッシュマン・ガイダンス

新入生の皆さんが開講後、授業や課外活動において充実したキャンパスライフを送れるよう、4月10日までの間に以下のガイダンス等を集中的に行います。自分の予定を確認し、必ず参加して下さい。

経済学部					
		A～F組：経済学科	G～L組：経営学科		
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月 4日(金)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	10:00～11:20	3号館地下 003教室	
4月 5日(土)	全員	入学式 クラスガイダンス	10:00～ 入学式終了後	五十周年記念講堂 1号館各教室	
4月 6日(日)	【経済学部全員】 休み				
4月 7日(月)	A～F組	経済学科ガイダンス 教務部(履修・成績等)・国際交流室ガイダンス	9:00～11:00	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆
	G～L組	経営学科ガイダンス 教務部(履修・成績等)・国際交流室ガイダンス	10:00～12:00	3号館地下 003教室	履・シ・時・パ・筆
	A～F組	MNCガイダンス	11:30～12:30	7号館・8号館	
	G～L組	MNCガイダンス	13:30～14:30	7号館・8号館	
	全員	学生会執行部主催オリエンテーション	15:00～17:00	2号館地下 002教室	
4月 8日(火)	A～C組	図書館ガイダンス	9:00～10:00	図書館	
	D～F組	図書館ガイダンス	10:00～11:00		
	G～I組	図書館ガイダンス	11:00～12:00		
	J～L組	図書館ガイダンス	13:00～14:00		
4月 9日(水)	【経済学部全員】 休み				
4月10日(木)	A～F組	学生部ガイダンス	9:30～10:30	7号館4階 007教室	パ・筆
		相談コーナー	10:30～11:30	7号館 731・732教室	
		新入生歓迎パーティー	11:30～13:00	7号館 学生ラウンジ	
	G～L組	学生部ガイダンス	14:30～15:30	7号館4階 007教室	パ・筆
		相談コーナー 新入生歓迎パーティー	15:30～16:30 16:30～18:00	7号館 731・732教室 7号館 学生ラウンジ	
4月11日(金)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始				
4月14日(月)	全員	文体連オリエンテーション (5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂	

文芸学部							
		A組：国文学科	B組：英文学科	C組：芸術学科	D組：文化史学科	E組：マスコミュニケーション学科	F組：ヨーロッパ文化学科
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの		
4月4日(金)	ABC組	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	10:00～11:20	7号館4階 007教室			
		MNCガイダンス	11:30～12:30	7号館・8号館			
	DEF組	新入生オリエンテーション 教務部・キャリア支援部ガイダンス	13:00～14:20	7号館4階 007教室			
4月5日(土)	全員	入学式 クラスガイダンス	14:00～ 入学式終了後	五十周年記念講堂 7号館各教室			
4月6日(日)	ABC組	フレッシュマン・キャンプ出発 (1泊2日) 学部・教務部・国際交流室・学生部ガイダンス	大学正門集合8:30	河口湖富士ビューホテル	履・シ・時・パ・筆		
	【DEF組】 休み						
4月7日(月)	DEF組	フレッシュマン・キャンプ出発 (1泊2日) 学部・教務部・国際交流室・学生部ガイダンス	大学正門集合8:30	河口湖富士ビューホテル	履・シ・時・パ・筆		
4月8日(火)	ABC組	フレッシュマン・キャンプより帰着	16:30 (予定)				
	A組	学科ガイダンス	9:00～10:00	7号館 731教室			
	B組	学科ガイダンス	13:30～14:30	7号館 732教室			
	C組	学科ガイダンス 図書館ガイダンス	14:30～15:30 16:00～17:00	7号館 731教室 図書館			
	DEF組	フレッシュマン・キャンプより帰着	16:30 (予定)				
4月9日(水)	DEF組	学科ガイダンス	10:00～11:00	7号館			
	【ABC組】 休み						
4月10日(木)	A組	図書館ガイダンス	9:00～10:00	図書館			
	B組	図書館ガイダンス	10:00～11:00				
	D組	図書館ガイダンス	11:00～12:00				
	E組	図書館ガイダンス	13:00～14:00				
	F組	図書館ガイダンス	14:00～15:00				
	全員	学生会執行部主催オリエンテーション	15:30～17:30		2号館地下 002教室		
4月11日(金)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始						
4月14日(月)	全員	文体連オリエンテーション (5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂			

履：『履修の手引』 シ：『シラバス』 時：『授業時間割表』
 パ：『パンフレット成城』 筆：筆記用具

法学部						
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの	
4月4日(金)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	12:30～13:50	3号館地下 003教室		
4月5日(土)	全員	入学式	10:00～	五十周年記念講堂		
		クラスガイダンス	入学式終了後	5号館各教室		
4月6日(日)	【法学部全員】 休み					
4月7日(月)	全員	法学部ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス	13:00～15:30	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆	
	全員	MNCガイダンス	16:00～17:00	7号館・8号館		
4月8日(火)	A, B組	図書館ガイダンス	14:00～15:00	図書館		
	C, D組	図書館ガイダンス	15:00～16:00			
4月9日(水)	E, F組	図書館ガイダンス	11:00～12:00	図書館		
	G, H組	図書館ガイダンス	12:00～13:00			
	全員	学生部ガイダンス	14:00～15:00	7号館4階 007教室		パ・筆
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:30～17:30	2号館地下 002教室		
4月10日(木)	【法学部全員】 休み					
4月11日(金)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始					
4月14日(月)	全員	文体連オリエンテーション(5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂		
4月18日(金)	全員	法学部ガイダンス	14:00～15:00	7号館4階 007教室		
		相談コーナー	15:15～	5号館1階 会議室		
		クラス別自己紹介	16:25～	5号館各教室		
		新入生歓迎パーティー	17:00～18:00	7号館 学生ラウンジ		

社会イノベーション学部					
A～E組：政策イノベーション学科 F～J組：心理社会学科					
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月4日(金)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	15:00～16:20	3号館地下 003教室	
4月5日(土)	全員	入学式	14:00～	五十周年記念講堂	
		クラスガイダンス	入学式終了後	2号館各教室	
4月6日(日)	【社会イノベーション学部全員】 休み				
4月7日(月)	【社会イノベーション学部全員】 休み				
4月8日(火)	全員	学部ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス 新入生歓迎パーティー	10:00～12:00	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆
	A～E組	MNCガイダンス	12:15～13:15	7号館 学生ラウンジ	
	F～J組	相談コーナー	13:30～14:30	8号館 821～823教室	
	A～E組	相談コーナー	14:30～15:30	8号館 831,832教室	
	F～J組	MNCガイダンス		8号館 831,832教室	
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:30～17:30	2号館地下 002教室	
4月9日(水)	A, B組	図書館ガイダンス	9:00～10:00	図書館	パ・筆
	C～E組	図書館ガイダンス	10:00～11:00		
	全員	学生部ガイダンス	11:30～12:30	7号館4階 007教室	
	F～H組	図書館ガイダンス	14:00～15:00	図書館	
	I, J組	図書館ガイダンス	15:00～16:00		
4月10日(木)	【社会イノベーション学部全員】 休み				
4月11日(金)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始				
4月14日(月)	全員	文体連オリエンテーション(5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂	

大学院					
経済学研究科 文学研究科 法学研究科					
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月5日(土)	全員	入学式	10:00～	五十周年記念講堂	
	全員	教務部・学生部ガイダンス 履修の手引・シラバス、授業時間割表、学生証等配付	入学式終了後	3号館1階 312教室	
	全員	MNCガイダンス	14:00～15:00	8号館 821教室	
	経済学	研究科ガイダンス	15:30～16:30	3号館4階 経済学部集会室	
	文学	研究科ガイダンス		3号館1階 312教室	
	法学	研究科ガイダンス		5号館 53A教室	
	全員	図書館ガイダンス	16:30～17:30	図書館	
4月11日(金)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始				



文体連オリエンテーション 日時…4月14日(月) 16:30~
 (本誌10~16頁参照) 場所…五十周年記念講堂

学生会執行部主催オリエンテーションとは、学生会の各学部執行部会が主催し、新入生の皆さんに各学部の学生生活を案内するものです。
 (本誌10頁参照)

前期授業開始 4月11日(金)

開講から履修登録を済ませるまでは、履修を希望する授業に自由に出席することができます。
 ただし、必修科目の授業については第1回目から出席してください。

2008年度 クラス担任・学生委員等一覧表

本学では、クラスごとの担任、学生委員など、教員と学生とのふれ合いを第一の目的とした学生担当制度があります。どのようなことでもクラス担任・学生委員等に気軽に相談してください。
 また、2年次以降も、ゼミナール・基礎演習・専門演習などの担当教員から指導・助言を受けることができます。

経済学部		
学年組	担任	
1	A	山重 芳子 准教授
	B	花井 清人 教授
	C	岩本 修巳 教授
	D	大津 武 准教授
	E	中村 理香 准教授
	F	田中 誠一 教授
	G	木下 直也 教授
	H	牧野 陽子 教授
	I	中條屋 進 教授
	J	境 新一 准教授
	K	渡邊 由陽 教授
	L	海保 英孝 教授
2	ゼミナール担当者	
3	ゼミナールを履修していない学生は、	
4	経済学科	花井清人 教授
	経営学科	海保英孝 教授

文芸学部		
学年組	担任	
1	A	小林真由美 准教授
	B	井上 徹 准教授
	C	津上 英輔 教授
	D	篠川 賢 教授
	E	川上 善郎 教授
	F	富山 典彦 教授
2	A	後藤 昭雄 教授
	B	森田 孟 教授
	C	小林 義武 教授
	D	小島 孝夫 准教授
	E	奥田 秀宇 教授
	F	北山 研二 教授
3	A	小島 孝之 教授
	B	松田美作子 准教授
	C	千足 伸行 教授
	D	上杉 富之 教授
	E	後藤 将之 教授
	F	木畑 和子 教授
4	A	池田 一彦 教授
	B	松川 祐子 准教授
	C	石鍋 真澄 教授
	D	松崎 憲三 教授
	E	森 暢平 准教授
	F	林田 伸一 教授

法学部		
学年組	担任	
1	学生委員	太田 晋 教授
		鋤本 豊博 教授
		山本 弘明 准教授
		平野 篤司 教授
2	基礎演習担当者	
3	専門演習担当者	
4	専門演習を履修していない学生は、	
	大津 浩 教授	
	辻 陽一 教授	

社会イノベーション学部		
学年組	担任	
1	学生委員	手塚 公登 教授
		村田 裕志 教授
		平井 正子 教授
		斎藤 忠志 教授
		田中 陽子 教授
2	基礎ゼミナール担当者	
3	ゼミナールⅠ担当者	
4	ゼミナールⅡ担当者	

■ オフィスアワーについて

経済学部・社会イノベーション学部では、講義に関する疑問や質問あるいは、進路、学生生活に関して教員に相談できるオフィスアワー制度を設けています。各教員のオフィスアワーは掲示板もしくはCampus Square for Webで確認できます。(社会イノベーション学部については『パンフレット成城2008』75頁にも掲載しています。) 予約が必要な場合もありますので、あらかじめ各学部事務室に問い合わせください。

もちろん、オフィスアワー以外の時間帯でも質問・相談はできます。その際はあらかじめ予約を取っておいたほうがよいでしょう。

2008年「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ春夏講座のお知らせ

成城大学では、「成城 学びの森」の名称で、生涯学習支援事業を行っています。
これは、地域住民の皆様にも本学で新たな知的満足を得ていただくことを目的としていますが、学生諸君にも門戸を開いています。受講料を払って参加することは勿論できますが、本学学生は、各講座3名まで無料で受講することができます。詳しくは、下記事務室までお問い合わせください。

申込期間 平成20年4月8日（火）～4月26日（土）（消印有効）

開講期間：平成20年5月7日（水）～7月15日（火）

01) 今日からあなたもプロデューサー -アート・プロデュース&マネジメント入門- 講師：境 新一 月曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/12②5/26③6/9④6/23⑤7/7⑥7/14	09) 人気TVシリーズ「ザ・ソプラノス」にみるアメリカとは？ Studying English and fiction for television with <i>The Sopranos</i> 講師：Dennis Riches 木曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/8②5/15③5/22④5/29⑤6/5⑥6/12
02) 「ラテンアメリカ史の光りと蔭」 第3部「イサベルとコロンブス」 講師：中川 和彦 月曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/12②5/26③6/9④6/23⑤7/7⑥7/14	10) 日本語の不思議発見!? パート2 講師：三門 準 金曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/9②5/16③5/30④6/6⑤6/20⑥6/27
03) 経済学を築いた人々 講師：上野 格 火曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/13②5/27③6/10④6/24⑤7/8⑥7/15	11) 萬葉集からたどる日本語表現の流れ 講師：工藤 力男 土曜日（10:40～12:00） 受講料 9,000円 ①5/10②5/24③6/7④6/21⑤7/5
04) 白洲正子の『明恵上人』と『西行』をよむ 講師：青柳 恵介 火曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/13②5/20③6/10④6/17⑤7/1⑥7/8	12) 柳田國男とグリム童話 -比較民話学への招待 パート2- 講師：高木 昌史 土曜日（13:00～14:20） 受講料 10,800円 ①5/10②5/24③6/7④6/21⑤7/5⑥7/12
05) 啄木の日記・書簡を生き生きと読む 講師：近藤 典彦 水曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/7②5/21③6/4④6/18⑤7/2⑥7/9	13) あなたにもできる！やさしいアイデア発想法 講師：神田 範明 土曜日（1日2講座連続 13:30～14:50 15:10～16:30） 受講料 10,800円 ①6/28②6/28③7/5④7/12⑤7/12⑥7/12
06) 魅惑のバリトン歌手ハンス・ホッター -『回想録』にみる20世紀- 講師：富山 典彦 水曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/7②5/14③5/28④6/4⑤6/18⑥6/25	14) ミュージカル映画スター、ジーン・ケリーの魅惑 :デビューから60年代まで 講師：木村 建哉 土曜日（試写10:30～12:00講義13:00～14:20） 受講料 10,800円 ①5/10②5/17③5/24④6/21⑤6/28⑥7/12 試写（無料）：日程同上6回
07) 意外や意外 -面白ポーランド入門-旅行者のためにも 講師：土谷 直人 木曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/8②5/22③6/5④6/19⑤7/3⑥7/10	15) シルクロードに栄えた仏達パート2 -雲岡石彫- 講師：東山 健吾 土曜日（14:40～16:00） 受講料 9,000円 ①6/7②6/14③6/21④6/28⑤7/5
08) 江戸のお金と人々の暮らし 講師：小沢 詠美子 木曜日（18:30～19:50） 受講料 10,800円 ①5/15②5/29③6/12④6/19⑤7/3⑥7/10	

パンフレット請求・お問い合わせ先・申込先

成城大学「成城 学びの森」事務局（企画調整室）2号館入って左 〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
 TEL 03-3482-9031 FAX 03-3482-9467 URL <http://www.seijo.ac.jp>
 E-mail manabi@seijo.ac.jp



各部の主な業務紹介

学生部：学生の生活全般、課外活動、健康管理等のサービスを行う機関

- 学生課：1号館1階 03-3482-9081
- 学友会その他学生の自治活動の助言・指導および育成に関すること
 - 学生の集会、出版物、掲示、行事に関すること
 - 部室・課外活動教室の管理に関すること
 - 学生証、通学証明書、学割証等の発行に関すること
 - 転部・転学科・休学・復学・退学等に関すること
 - 住所変更および身上異動に関すること
 - 欠席に関すること（忌引、病気・けが等による7日以上
の欠席）
 - 学生教育研究災害傷害保険に関すること
 - 奨学金に関すること
 - 下宿・アルバイトの斡旋に関すること
 - 遺失物・拾得物、盗難被害に関すること
 - 授業料等納付金に関すること
 - 自転車通学に関することおよび自転車通学特別許可に関すること
 - ピラ配布・ポスター掲示等の届出に関すること
 - 成城大学トレーニングセンターに関すること

- 学生相談室：4号館1階 03-3482-9086
- 相談活動（学生生活を送る中で出会うさまざまな問題に関する相談）
 - 心理テスト・性格検査等の実施
※下記の事務取扱時間とは異なります

- 保健室：1号館中央棟1階 03-3482-9085
- 健康診断の実施
 - 健康管理・健康相談（医師・看護師）
 - 応急処置や休養への対応 ※下記の事務取扱時間とは異なります

- 学生部よりお知らせ
- 定期健康診断（問い合わせは保健室）
日程 4月15日～18日、21日
午前の部：男子… 9：30～12：30
午後の部：女子… 13：30～16：30
場所 五十周年記念講堂
内容 胸部レントゲン撮影、検尿、身長・体重測定
 - 自転車通学を希望する場合（年度ごとに申請）
学生部で登録申請を行い「登録ステッカー」を受取り
自転車本体の目立つ位置に貼付。（指定の駐輪場に駐輪）

教務部：学生の教学に関するサービス機関

- 教務課：1号館1階 03-3482-9045
- 授業に関すること
 - 履修登録の受付、履修相談および指導
 - ゼミナール（演習）届、コース申請の受付
 - 履修の手引・シラバス、授業時間割の作成
 - 卒業論文・卒業研究に関すること
 - 休講等の掲示、授業教室使用の管理
 - 学長賞懸賞論文に関すること
 - 聴講生等の取り扱い業務

- 学務課：1号館1階 03-3482-9054
- 学業成績に関すること
 - 教職課程に関すること
 - 学芸員課程に関すること
 - 学内試験およびレポートに関すること
 - 証明書等の発行に関すること

- 教務部よりお知らせ
- 在学生向け履修相談
日時 4月3日(木)・4日(金) 13:00～16:00
場所 7号館
※シラバス・履修の手引を持参
 - Web履修登録説明会・履修相談
日時 4月8日(火)・9日(水) 10:00～16:00
場所 7号館
※学生証・Web履修登録マニュアル・シラバス・履修の手引を持参

入試広報部：入学試験に関する業務および学生募集に関する広報活動を行う機関

- 入試広報課：2号館1階 03-3482-9100
- 入学試験の実施に関すること――学部、大学院、専攻科、学士入学、推薦入学、AO入試等
 - 学生募集に関すること――大学案内、入試要項の作成・頒布
 - 入試広報活動に関すること――オープンキャンパスの企画・実施、各種進学相談会の企画・実施

キャリア支援部：キャリア形成・就職指導・斡旋に関するサービス機関

- キャリア支援課：1号館1階 03-3482-9063
- キャリア形成・就職指導・斡旋に関すること（相談・各種ガイダンスの実施）
 - 求人に関すること（求人受付・開拓）
 - 学内選考に関すること
 - 資料室に関すること（資料の収集・管理）
 - 卒業年次生の進路登録に関すること
 - インターンシップに関すること

大学事務取扱時間

各部署	場所	月曜日～金曜日	土曜日
教務部・学生部	1号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
キャリア支援部	1号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
入試広報部	2号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
総務課・管理課	2号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
国際交流室	1号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
企画調整室	2号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
図書館		9:00～20:00	9:00～16:00
メディアネットワークセンター	8号館1階	9:00～20:00	9:00～16:00

※夏季：春季休暇中は変更となります。
※日曜日：国民の祝日、年末年始、夏季一斉休業期間は業務を行いません。
その他変更がある場合は、掲示・Campus Square for Webでお知らせします。

「Campus Square for Web (キャンパス・スクエア・フォー・ウェブ)」について

Campus Square for Web は、学生生活に必要な情報等をインターネットから閲覧・登録できるシステムです。

●アクセスURL (アドレス)

<https://cs.seijo.ac.jp/>

大学ホームページ → 在学生 → Web Tools → Campus Square for Web からアクセスできます。

●Campus Square for Web で利用できる情報

学籍情報：大学に登録されているあなたの情報です。
履修状況（履修登録完了後から）
個人成績情報
休講・補講・教室変更情報（履修登録完了後から）
就職関連情報
お知らせ掲示：インターネット版お知らせ掲示です。

※全てのお知らせが掲載されるとは限りません。必ず学内掲示板を確認するようにしてください。

※詳しくは「パンフレット成城」26～27頁参照

日本学生支援機構の奨学金について

日本学生支援機構は、総合的に学生支援を実施するために設立された国の機関です。旧「日本育英会」の事業を承継し、大学で選考・推薦手続きを経て、奨学金を採用者に貸与する機関で、代表的な奨学金です。希望者は必ず説明会に出席してください。

●奨学金出願者説明会：説明会に出席しないと出願できません。

対象：学部生
日時：4月12日（土）13時～
場所：3号館 003教室

対象：大学院
日時：4月14日（月）18時～
場所：3号館 312教室

●予約進学者説明会：説明会に出席しないと貸与が受けられません。

対象：予約進学者…高等学校在学時に、奨学生採用候補者に決定している者。

日時：4月11日（金）18時～
場所：3号館 321教室

※詳しくは「パンフレット成城」33～36頁参照 【学生部】

第29回 学長賞懸賞論文の募集について

学長賞懸賞論文は、本学学生の勉学意欲を振起すことを目的として、1980年度から始められました。審査の結果、優秀作品と認められたものには、最優秀賞、優秀賞、奨励賞をそれぞれ贈り、入賞者には賞状および副賞（最優秀賞15万円、優秀賞10万円、奨励賞5万円）が授与されます。

本年度の応募要領（論題、応募規定、論文提出期間等）については、5月下旬にあらためて掲示板およびホームページにて発表します。 【教務部】

2008年度学事・行事暦

4月	3日(木)～ 4日(金)～	履修の手引・シラバス等の配付 新入生オリエンテーション・各種 ガイダンス、フレッシュマン・キ ャンプ等 10日(木)まで
	5日(土)	入学式 Web予備申請開始 9時
	9日(水)	Web予備申請締切 17時
	11日(金)	前期授業開始、Web予備申請結 果発表・Web履修登録開始8時半
	14日(月)	文体連オリエンテーション 16時半～ 場所：五十周年記念講堂
	15日(火)～ 24日(木)	定期健康診断 21日(月)まで Web履修登録締切(文芸) 18時
	25日(金)	Web履修登録締切(法) 18時
	26日(土)	Web履修登録締切(社イノ) 13時
	28日(月)	Web履修登録締切(経済・大学 院) 18時
	29日(火)	昭和の日 授業実施
5月	2日(金)	祝日授業実施に伴う休講日
5月	5日(月)	創立記念日
6月	22日(日)	オープンキャンパス
7月	15日(火)	前期授業終了
	16日(水)～ 27日(日)	学期末定期試験 26日(土)まで オープンキャンパス
	28日(月)	オープンキャンパス
	28日(月)	夏季休暇開始
9月	24日(水)	後期授業開始

サービス施設の前期の予定日

図書館

月～金曜日 9:00～20:00

土曜日 9:00～16:00

※開講期間の開館時間

MNCオープンルーム：8号館1階

月～金曜日 9:00～20:00

土曜日 9:00～16:00

トレーニングセンター（4/11～9/22）

①月～金曜日 10:00～20:00

② 土曜日 10:00～17:30

※4/10までと、7/16以後の利用時間は

①②とも10:00～17:30

※いずれも受付は終了時間の30分前まで

※臨時の開館日・閉室日等は、掲示やホーム
ページ等でお知らせします。

成城大学ホームページ

URL <http://www.seijo.ac.jp/>



主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03 - 3482 - 9045
		学務課	03 - 3482 - 9054
	学生部	学生課	03 - 3482 - 9081
		学生相談室	03 - 3482 - 9086
		大学保健室	03 - 3482 - 9085
		トレーニングセンター	03 - 3482 - 5790
	キャリア支援部	03 - 3482 - 9063	
	国際交流室	03 - 3482 - 9020	
	企画調整室	03 - 3482 - 9031	
	大学図書館	03 - 3482 - 3555	
	メディアネットワークセンター	03 - 3482 - 2165	
	総務課	03 - 3482 - 2101	
	管理課	03 - 3482 - 9239	
	入試広報部	03 - 3482 - 9100	
	経済学部	03 - 3482 - 9403	
	文芸学部	03 - 3482 - 9412	
	法学部	03 - 3482 - 9644	
	社会イノベーション学部	03 - 3482 - 9764	
	学 園 関 係	会計課	03 - 3482 - 1302
		管財課	03 - 3482 - 1409
学園正門案内所		03 - 3482 - 1452	
伊勢原総合グラウンド		0463 - 93 - 0771	

平成20年度主な人事異動

新任役職者

文芸学部長	上野 英二
学生部長	村瀬 鋼
経済学研究科長	大森 弘喜

新任教員

経済学部	金 春姫	専任講師
文芸学部	井上 徹	准教授
文芸学部	木下 誠	准教授
文芸学部	荒畑 靖宏	専任講師
法学部	山本 弘明	准教授

昇任

塚原 英敦	(経) 准教授	→ 教授
森 暢平	(文) 専任講師	→ 准教授
太田 晋	(法) 准教授	→ 教授
佐々木弘通	(法) 准教授	→ 教授
遠藤 健哉	(社) 准教授	→ 教授
川村 晶彦	(社) 専任講師	→ 准教授
新垣 紀子	(社) 准教授	→ 教授

編集後記

●春のキャンパスは、新入生を迎えて賑やかである。華やかでさえる。

活気にあふれた大学生活の新たな一年の始まり。大学での四年間は、学生にとって、人として成長する大事な時期であることは昔も今も変わらない。この時期、自分という存在について、人間性について、今一度熟考してみることを勧める。

世は情報に溢れている。我々の周りには、様々な形で情報を収集できる環境がある。ただ、如何に多くの情報を獲得しても、その情報の真偽を判断する必要があり、正しい情報を得ても、その情報をどのように使うかが重要になる。それを判断するのは常に「自分自身」である。どんなにたくさんの情報を得ても、正しい情報をどんなに早く手に入れても、その使い方を誤れば碌なことはない。それは、社会を騒がすネットでの中傷あるいは違法取引等を例に引くまでもなく、容易に想像できることである。

儒教の世界には「修身」という言葉がある。何も「齐家」「治国」「平天下」までも考えろとは言わないが、自らの存在について考える時、自らの身を修めることを考えてみることは大いに意味のあることではなからうか。

人間としての品性を高めることは身を修めることに繋がる、そう考えられた時代があった。様々な知識、技術を身に付けることも大事であろうが、陶冶された人格あってこそその知識であり技術である、と。

ここは一つ、人生の先輩たちの言葉に耳を傾け、自分について考える時間をつくってみては如何か。先達の考えたことの多くは、幸いなことに、古典として残されている。それら古典の前に黙考する時間を持つことは、品性を調える上で興味深い体験となる筈である。

オンリーワンでありたいと言いながら、他の人と同じでないと不安になり、スタンダードに名を借りた画一化を志向する。そんな自分という存在は何なのだろうか。

戦後日本は、平和で豊かな国を取り戻したと言われた時代もあった。その代償かのように、人間としての美しさや心の豊かさ、矜持さえも失ってしまったかのようにさえ見える現代。そんな時代だからこそ、自らの責任において成長すること、人としての品性を備えることが求められているのではないか。

(学生部長 中村 睦久)



～今号の表紙～

体育部連合会所属団体のメンバー
成城大学には100近い課外活動団体があります。自分に合った団体を探してみてください。

撮影：学生部

学生生活 218号

発行日	平成20年4月5日
編集・発行	成城大学 学生部 〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者	上野英二
編集	中村睦久・山本留実・佐藤英之
印刷	株式会社 芳文社